

一級自動車工学科・自動車整備科

2023年度

授業計画

時期	1年D巡	単元	実習	教科名	電気装置Ⅳ	
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	サーキットテスタ 個人工具		発行日	2023年4月1日
総時限	18時限		教科担当	今宿	● ■	
					野水	● ■

1. 指導教員の実務経験

実際に電気装置関係の修理に従事した事のある教員が修理、点検方法について指導を実施する。

2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

- ①充電装置の役割、構成部品を説明できる。
- ②充電装置の構造、名称、作動、電気の流れを説明できる。
- ③発電機、モーターを作成できる。
- ④ESMにて、点検方法、脱着方法などを閲覧出来るようになる。
- ⑤EPCを活用した部品検索が出来るようになる。

3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)

- ①充電装置の部品の点検・整備ができる。
- ②発電機を作成し、作動させる。
- ③ESMの操作を習得する。
- ④EPCにて部品検索が出来る。

4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)

・実習履修試験での得点評価

整備科60点以上で合格

工学科70点以上で合格

80点以上：「優」 60点以上（工学科は70点以上）：「良」 60点未満（工学科は70点未満）：「未」

再試験合格の場合得点に関わらず：「可」 再試験不合格の場合、学校長の権限により判定試験を実施し、合格の場合「可」

出題試験項目 (実技)

- | | |
|---------------------|-------------|
| ① オルタネータ単体点検、各部名称問題 | ④ EPCにて部品検索 |
| ② 発電機を作成し、作動させる | |
| ③ ESMにて作業方法の検索 | |

5. 準備学習

3級ガソリンエンジンテキストにて充電装置（モーターも含む）を予習しておく事。
パソコン操作に慣れておく事。

※ ● ⇒実務経験がある教員

※ ■ ⇒日産資格保持者

